



Waseda University

2026 年度 早稲田大学 地域探究・貢献入試

入学試験要項

本入試による 2026 年度入学者を募集する学部・学科等は以下の通りです。

法 学 部
教育学部 ・教育学科教育学専攻生涯教育学専修 ・教育学科教育学専攻教育心理学専修 ・教育学科初等教育学専攻 ・国語国文学科 ・社会科地理歴史専修 ・理学科地球科学専修
文化構想学部
文 学 部
人間科学部 ・人間環境科学科 ・健康福祉科学科 ・人間情報科学科
スポーツ科学部

本入試の最終選考において、2026(令和8)年度大学入学共通テスト（以降「共通テスト」といいます）の成績を利用します。共通テストの出願・受験が必要となりますので、本入試の出願と合わせて、共通テストにも必ず出願してください。

本入試に関する問い合わせ・連絡先
早稲田大学入学センター

TEL: 03-3203-4331

MAIL: nyusi@list.waseda.jp

1. 試験概要	P 5～9	4. 2次選考	P 21～26
(1) 募集学部・学科・専攻・専修 募集人員…5		(1) 入学検定料の納入…21	
(2) 試験日程…5		(2) 受験票…21	
(3) 試験に関する注意（全学部共通）…6		(3) 試験場…21	
(4) 1次・2次選考方法…7		(4) 受験上の注意（2次選考）…22	
(5) 最終選考・合否判定…7		5. 2次選考合格発表・共通テストの 成績請求チケットの提出	P 26～27
2. 出願	P 10～20	(1) 2次選考合格発表…26	
(1) 出願資格…10		(2) 共通テストの成績請求チケットの提出 …27	
(2) 出願にあたっての注意事項…10		6. 共通テストの受験	P 27
(3) 受験・就学上の配慮…11		7. 最終合格発表	P 27～28
(4) 出願期間…11		(1) 最終合格発表…27	
(5) 出願方法…11		(2) 注意事項…28	
(6) 出願書類作成にあたっての注意…11		8. 入学手続	P 28～29
(7) 出願書類一覧…12		(1) 入学手続情報の入力 ＜UCARO 入学手続＞…28	
(8) 出願書類…12		(2) 入学諸費用の納入…28	
(9) 入学検定料納入…16		(3) 入学手続書類の提出…29	
(10) 共通テストの出願…20		(4) 複数の学部合格した場合の手続…29	
3. 受験票発行・1次選考合格発表	P 20	(5) 入学学部変更手続…29	
(1) 受験票発行…20		(6) その他注意事項…30	
(2) 1次選考合格発表日・発表方法…20		9. その他	P 30～31
(3) 1次選考合格発表における注意事項 …20		10. Q & A	P 31～33
(4) 合格発表サイト…20		11. 各学部事務所連絡先	P 34

【個人情報の取り扱いについて】

本学では、志願時に収集した個人情報（住所・氏名・生年月日等）を、入学試験実施、合格発表、入学手続およびこれに附随する業務のために利用します。その際、当該個人情報の漏洩・流出・不正利用等がないよう、必要かつ適切な管理を行います。また、上記業務の全部又は一部を委託する場合があります。その場合、委託先に対し、契約等により、必要かつ適切な管理を義務付けます。本学に提出された書類・資料・論文および提供された情報等（「本提出書類等」といいます。）につき、その真正性等について、本学が発行元・提供元および論文審査機関等に対して、本提出書類等を提供して問合せをすることがあります。志願者は本提出書類等を本学に提出または提供したことをもって、本学がこの問合せを行うことに同意したものとします。これらの他、個人が特定されないように統計処理した個人情報を、大学における入学者選抜のための調査・研究の資料として利用します。

出願準備から入学手続までの流れ



早稲田大学 地域探究・貢献入試

【目的】

地域が抱える課題の解決や地域の発展に向けて、グローバルな視野を持ちつつ、自ら主体的に学び（「地域探究」）、社会的・文化的・学術的に貢献（「地域貢献」）する意欲のある人材を育成・輩出することを目的とします。

社会的＝広く地域社会全体を視野に入れた貢献（官民、分野等は問いません）

文化的＝地域文化の重視

学術的＝専門教育・高度な研究成果の活用

【概要】

- ・この入試は、これまで皆さんが地域で取り組んできた活動や経験、または抱えてきた問題意識をふまえ、早稲田大学で主体的に学び、その成果を地域に還元したいという意欲を、丁寧に評価するものです。出身高校や居住地は問いません。地域の多様性を大切にしており、すべての都道府県からの受験を歓迎しています。
- ・本入試は、早稲田大学への「単なる入学のための手段」ではなく、入学後の学びや将来のキャリアとも深く結びついています。入学後は、本入試で入学した学生向けに開講する演習科目「地域連携基礎演習」や、その他関連する科目を履修することができ、1年生のうちから自分の興味に合わせた多様な学びに取り組めます。さらに、自ら設定したテーマについて深く探究したい場合は、学部の主専攻とは別に「地域連携・地域貢献」などの副専攻プログラムを修了することも可能です（※1）。
- ・また、地域でのワークショップやボランティア活動、自治体での就業体験プログラム（インターンシップ）など、正課外の活動への参加も推奨しています。出身地ごとの学生コミュニティ（学生稲門会）での活動も盛んです。
- ・入学後は、本入試で入学した学生向けに、オリエンテーション、個別面談、キャリア面談などを実施し、学生同士のつながりづくりも支援しています。早稲田大学は、皆さんの在学中の地域貢献活動や成長を力強くサポートします（※2）。
- ・卒業後は、この入試で大切にした「問題意識と意欲をもって（地域）社会に広く貢献する」という姿勢を活かし、自らの進路を切り拓いていくことを期待しています。

※1 全学副専攻「地域連携・地域貢献」および関係科目

<https://www.waseda.jp/inst/gec/assets/uploads/2025/03/301d43910c1f088b6e42b3230ac93ae8.pdf#page=50>

※2 地域探究・貢献入試入学者事務局によるサポート

<https://www.waseda.jp/inst/sr/students/admission/>

1. 試験概要

(1) 募集学部・学科・専攻・専修 募集人員

学部	学科・専攻・専修	募集人員	備考
法学部	—	各学部 若干名 ※学科・専攻・ 専修単位で募 集する学部は、 募集単位ごと に若干名	出願時に学部を1つ選択してください(学部の併願不可)。教育学部は学科・専攻・専修を1つ、人間科学部は学科を1つ選択してください(同一学部内の併願不可)。 本入試は専願入試ではありません。本学の他の入試制度および他大学の受験も可能です。
教育学部	教育学科教育学専攻 生涯教育学専修		
	教育学科教育学専攻 教育心理学専修		
	教育学科 初等教育学専攻		
	国語国文学科		
	社会科 地理歴史専修		
	理学科 地球科学専修		
文化構想学部	—		
文学部	—		
人間科学部	人間環境科学科		
	健康福祉科学科		
	人間情報科学科		
スポーツ科学部	—		

※10月26日(日)に行われる2次選考は、国際教養学部のA0入試(4月入学・国内選考)と同一試験日となるため実質的に併願できませんのでご注意ください。

(2) 試験日程

手続内容	法学部	教育学部	文化構想学部	文学部	人間科学部	スポーツ科学部
出願期間 (1次検定料納入期間・書類受付)	2025年9月1日(月)～9月11日(木)【締切日消印有効】					
1次選考(書類審査) 合格発表日	10月10日(金)					
2次検定料納入期間	10月10日(金)～10月20日(月)					
2次選考(総合試験) 試験日	10月26日(日)					
2次選考(総合試験) 合格発表日	11月13日(木)	11月20日(木)			11月14日(金)	
共通テスト 成績請求チケット 提出期間	12月1日(月)～2026年1月7日(水)					

手続内容	法学部	教育学部	文化構想学部	文学部	人間科学部	スポーツ科学部
共通テスト試験日	2026 年 1 月 17 日（土）、18 日（日）					
最終合格発表日	2 月 11 日（水）	2 月 12 日（木）	2 月 10 日（火）		2 月 15 日（日）	2 月 16 日（月）
第 1 次振込締切日	2 月 18 日（水）	2 月 20 日（金）				2 月 24 日（火）
入学手続書類提出締切日	3 月 13 日（金）					
第 2 次振込締切日	3 月 24 日（火）					

（３）試験に関する注意（全学部共通）

１）共通テストの利用

本入試では、最終選考において 2026（令和 8）年度共通テスト成績を利用します。２次選考合格者は、共通テストの受験が必須となりますので、共通テストに必ず出願してください。学部によって共通テストの対象教科・科目が異なりますので、詳細は「（５）最終選考（２次選考合格者のみ）・合否判定」（7～9 ページ）を参照してください。

２）学部・学科・専攻・専修の併願

本入試制度における学部の併願はできません。また、教育学部または人間科学部へ出願する場合、同一学部内の学科・専攻・専修の併願もできません。

３）共通テスト

a. 当年度以外の成績の取り扱い

本学では今年度〔2026（令和 8）年度〕の共通テスト成績を利用します。前年度以前の成績は利用できませんので、注意してください。

b. 成績未提供の場合の取り扱い

志願者の責により、出願学部が指定した教科・科目の成績が大学入試センターから本学に提供されなかった場合は、合否判定の対象外となります（地歴・公民および理科で出願学部が指定した科目を第 1 解答科目としなかった場合も同様です）。共通テスト成績請求チケットを期間内に提出しなかった場合も同様に扱います。その場合、本学から志願者にその旨の連絡は行わず、入学検定料は返還しません。

c. 指定科目を 2 科目以上受験している場合

学部指定の教科・科目の範囲内で 2 科目以上受験する場合の得点の利用方法については、必ず「（５）最終選考（２次選考合格者のみ）・合否判定」（7～9 ページ）に記載の注意事項を確認してください。

(4) 1次・2次選考方法 ※全学部共通です

■ 1次選考

選考方法	備考
書類審査	出願書類を総合的に審査します

■ 2次選考（1次選考合格者のみ）

選考方法	試験時間	備考
総合試験（筆記）	12:00～14:00(120分)	論理的思考力を問う総合試験

(5) 最終選考（2次選考合格者のみ）・合否判定

※学部ごとに異なります。必ず、出願する学部が指定する科目を受験してください。

■ 共通テストにおける注意事項（全学部共通）

- ・英語はリーディング 100 点、リスニング 100 点の合計 200 点を 100 点に換算します。また、英語以外の外国語は配点 200 点を 100 点に換算します。
- ・国語は配点 200 点を 100 点に換算します。
- ・地歴・公民／理科の得点における 2 科目受験の場合は、第 1 解答科目の成績を合否判定に利用します（第 2 解答科目は利用できません）。
- ・「理科」の科目である『物理基礎／化学基礎／生物基礎／地学基礎』はこれら 4 つの出題範囲のうち 2 つを選択解答することになりますが、当該科目は 1 科目として数えます。
- ・各学部の指定する教科・科目の範囲内で指定数以上の科目を受験した場合、最高得点の成績を大学側で自動的に抽出し、合否判定に利用します。

a) 法学部

■ 最終選考 共通テスト 3 教科 3 科目（数学を選択した場合は、3 教科 4 科目）

教科	配点	科目
外国語	100	次のうちから 1 科目を選択 ①『英語』 ②『ドイツ語』 ③『フランス語』 ④『中国語』
国語	100	『国語』
地歴・公民 または数学	100	次のうちから 1 つを選択 ①『歴史総合，世界史探究』 ②『歴史総合，日本史探究』 ③『公共，政治・経済』 ④数学：（『数学Ⅰ，数学 A』および『数学Ⅱ，数学 B，数学 C』） ※④数学は 2 科目の配点の合計 200 点を 100 点に換算する。

■ 合否判定

2 次選考合格者のうち、共通テスト（配点 300 点）の得点が 240 点以上の者を合格とします。

b) 教育学部

■最終選考 共通テスト3教科3科目（数学を選択した場合は、3教科4科目）

・生涯教育学専修、教育心理学専修、初等教育学専攻（※）、国語国文学科、地理歴史専修

教科	配点	科目
外国語	100	次のうちから1科目を選択 ①『英語』 ②『ドイツ語』 ③『フランス語』 ④『中国語』
国語	100	『国語』
地歴・公民 または数学	100	次のうちから1つを選択 なお、地理歴史専修は①～③から選択すること。 ①『歴史総合，世界史探究』 ②『歴史総合，日本史探究』 ③『地理総合， 地理探究』 ④『公共，倫理』 ⑤『公共，政治・経済』 ⑥数学：（『数学Ⅰ，数学A』および『数学Ⅱ，数学B，数学C』） ※⑥数学は2科目の配点の合計200点を100点に換算する。

・初等教育学専攻（※）、地球科学専修

教科	配点	科目
外国語	100	次のうちから1科目を選択 ①『英語』 ②『ドイツ語』 ③『フランス語』 ④『中国語』
数学	100	『数学Ⅰ，数学A』および『数学Ⅱ，数学B，数学C』 ※2科目の配点の合計200点を100点に換算する。
理科	100	次のうちから1科目を選択 ①『物理』 ②『化学』 ③『生物』 ④『地学』

（※）初等教育学専攻は、上記いずれのパターンにおいても指定した科目を受験している場合は、得点が高い方のパターンを大学側で自動抽出し合否判定に利用する。

■合否判定

2次選考合格者のうち、共通テスト（配点300点）の得点が240点以上の者を合格とします。

c) 文化構想学部

■最終選考 共通テスト3教科3科目

教科	配点	科目
外国語	100	『英語』
国語	100	『国語』
地歴	100	次のうちから1科目を選択 ①『歴史総合，世界史探究』 ②『歴史総合，日本史探究』

■合否判定

2次選考合格者のうち、共通テスト（配点300点）の得点が240点以上の者を合格とします。

d) 文学部

■最終選考 共通テスト 3教科 3科目

教科	配点	科目
外国語	100	『英語』
国語	100	『国語』
地歴	100	次のうちから1科目を選択 ①『歴史総合，世界史探究』 ②『歴史総合，日本史探究』

■合否判定

2次選考合格者のうち、共通テスト（配点300点）の得点が240点以上の者を合格とします。

e) 人間科学部

■最終選考 共通テスト 3教科 3科目（数学を選択した場合は、3教科 4科目）

・全学科共通

教科	配点	科目
外国語	100	『英語』
国語 または 数学	100	次のうちから1つを選択 ①『国語』 ②数学：（『数学Ⅰ，数学A』および『数学Ⅱ，数学B，数学C』） ※数学は2科目の配点の合計200点を100点に換算する。
理科	100	次のうちから1科目を選択 ①『物理基礎／化学基礎／生物基礎／地学基礎』（このうち2つを選択解答） ②『物理』 ③『化学』 ④『生物』 ⑤『地学』

■合否判定

2次選考合格者のうち、共通テスト（配点300点）の得点が240点以上の者を合格とします。

f) スポーツ科学部

■最終選考 共通テスト 3教科 3科目

必須科目（1教科 1科目）

教科	配点	科目
外国語	100	『英語』

選択科目（次のうちから2教科 2科目）

教科	配点	大学入学共通テスト
国語	100	『国語』
地歴・公民	100	次のうちから1科目を選択 ①『歴史総合，世界史探究』 ②『歴史総合，日本史探究』 ③『地理総合，地理探究』 ④『公共，倫理』 ⑤『公共，政治・経済』
数学		次のうちから1科目を選択 ①『数学Ⅰ』 ②『数学Ⅰ，数学A』 ③『数学Ⅱ，数学B，数学C』
理科		次のうちから1科目を選択 ①『物理基礎／化学基礎／生物基礎／地学基礎』（このうち2つを選択解答） ②『物理』 ③『化学』 ④『生物』 ⑤『地学』

■合否判定

2次選考合格者のうち、共通テスト（配点300点）の得点が240点以上の者を合格とします。

2. 出願

(1) 出願資格

以下のいずれかの要件を満たしていることを必須とします。

1. 高等学校もしくは中等教育学校を卒業した者、または2026（令和8）年3月までに卒業見込みの者
2. 特別支援学校の高等部もしくは高等専門学校の3年次を修了した者、または2026（令和8）年3月31日までに修了見込みの者
3. 学校教育法施行規則第150条の規定により、高等学校を卒業した者と同等以上の学力があると認められる者、または2026（令和8）年3月31日までにこれに該当する見込みの者
 - a 外国において、学校教育における12年の課程を修了した者、または2026（令和8）年3月31日までに修了見込みの者、またはこれに準ずる者で文部科学大臣の指定した者※1
 - b 文部科学大臣が高等学校の課程と同等の課程を有するものとして認定した在外教育施設の当該課程を修了した者、または2026（令和8）年3月31日までに修了見込みの者
 - c 文部科学大臣の指定した者
 - d 高等学校卒業程度認定試験規則による高等学校卒業程度認定試験（旧規程による大学入学資格検定を含む）に合格した者、または2026（令和8）年3月31日までに合格見込みの者で、2026（令和8）年3月31日までに18歳に達する者
 - e 高等学校卒業程度認定審査規則（令和4年文部科学省令第18号）による高等学校卒業程度認定審査に合格した者
 - f 専修学校の高等課程（修業年限が3年以上であることその他の文部科学大臣が定める基準を満たすものに限る）で、文部科学大臣が別に指定するものを文部科学大臣が定める日以後に修了した者
 - g その他本学において、個別の入学資格審査により、高等学校を卒業した者と同等以上の学力があると認めた者で、2026（令和8）年3月31日までに18歳に達する者※2

※1. 出願資格の確認に時間を要するため、出願締切日間際の出願とにならないようご注意ください。本学の指定する日時までに出席資格確認ができなかった場合は、出願を認めない場合があります。また、国により教育制度が異なるため、出願を認めない場合があります。

※2. 個別の入学資格審査を必要とする場合は、出願に先立ち、8月1日までに必ず入学センターまで問い合わせてください。

(2) 出願にあたっての注意事項

1) 出願後の志望学部・学科・専攻・専修の変更は認めません。

2) 一度受理した書類および納入された入学検定料は原則として返還しません。

ただし、下記のケースに該当する場合は、入学検定料に限り全額または超過分を返還いたします。該当する方は入学センターより、出願時に登録をしたメールアドレスまたは電話番号に連絡します。

- a. 入学検定料を所定額より多く支払った
- b. 入学検定料を支払ったが、出願書類を提出しなかった
- c. 入学検定料を支払ったが、出願締切後に出願書類を提出した
- d. 入学検定料を支払い、出願書類を提出したが、出願書類の不備や出願資格を満たしていない

い等の理由により、出願が受理されなかった

※クレジットカードにより入学検定料を納入した場合、返還に伴い発生する手数料等は志願者の負担となります。

※2次選考の入学検定料を支払ったにも関わらず2次選考を欠席した場合でも、入学検定料は返還しません。

3) 本学に提出した書類・資料、提出した情報等に偽造・虚偽記載・剽窃等があった場合は、不正行為とみなし、入学試験の結果を無効とすることがあります。なお、その場合も提出された書類・資料等および入学検定料は返還しません。

(3) 受験・就学上の配慮

受付締切：【8月20日(水)】までに入学センターにメール (nyusi@list.waseda.jp) で連絡してください。

障がいや疾病等により、受験・就学に際して配慮を必要とする場合は、出願に先立ち、まず上記期日までに必ず連絡してください。配慮申請に必要な書類の説明、ご提出いただく流れをお伝えします。提出書類に基づき配慮事項を検討しますので、余裕を持ってお早目に連絡してください。

なお、大きな病気やけがのため、受験に支障をきたす恐れがある場合、あるいは出願後にそのような状態になった場合でも、速やかに連絡してください。

(4) 出願期間

9月1日(月)～9月11日(木) 【締切日消印有効】

出願締切日を過ぎた書類はいかなる理由でも一切受け付けません。なお、海外から書類を送付する場合は、出願締切日必着となります。

(5) 出願方法

- ・「出願書類チェックリスト」をプリントアウトし、出願書類に不備・不足がないことを確認してから、出願書類一式を準備してください。なお、出願書類チェックリストも同封して提出してください。
- ・出願は郵送[簡易書留・速達郵便]のみ受け付けます。郵便局の営業時間等をご自身でお調べください。出願締切日までに郵送できない場合でも、本学は一切の責を負いません。
- ・出願用の封筒はご自身で準備してください。市販の封筒(角形2号サイズ)に出願書類一式を封入し、本学所定の「出願書類提出用ラベル」を封筒の宛名面に貼付し、必ず郵便局窓口で、[簡易書留・速達郵便]で郵送してください(ポストへの投函は不可)。
- ・郵送前に作成した出願書類のコピーを取っておくことを推奨します。
- ・出願書類の到着の有無に関する問い合わせにはお答えしていません。出願書類到着の確認は、郵便局の追跡サービスで確認してください。
- ・書類に不備や確認事項がある場合、入学センターまたは願書センターより連絡をすることがあります。

(6) 出願書類作成にあたっての注意事項

- ・出願書類は所定の用紙を使用してください。所定の用紙はすべて入学センターWebサイトからご自身で

印刷して準備してください。

- ・ 所定の用紙はすべてA 4サイズの白紙に、必ず片面で印刷してください。
- ・ すべての書類は日本語で、丁寧に記入してください。
- ・ 各出願書類の本人氏名欄は必ず手書きで記入してください。
- ・ 「課題レポート」を除く各出願書類は、手書きで作成してください。
- ・ 「課題レポート」は原則としてパソコンで作成してください（ただし、手書きでの作成も可）。
- ・ 文字は楷書、数字は算用数字で記入してください。
- ・ 手書きで記入する場合は、黒ボールペンを使用してください（鉛筆やシャープペンシル、フリクションペン等の消えるものは不可）。
- ・ 所定用紙の指定欄以外（受験番号欄等）には何も記入しないでください。
- ・ 出願書類は、戸籍に記載されている氏名を常用漢字で記入して提出してください。旧字・略字は使用できません。
- ・ 改姓や在日外国人等で通称名の使用のため、証明書等に記載されている氏名が異なる場合は、その旨の申告書（書式自由）を提出してください。
- ・ 出願手続および提出書類に不備があった場合、出願を受理できないことや、選考上の評価に影響を及ぼす可能性がありますので十分注意してください。
- ・ 出願書類は、必ずご自身で作成してください。生成 AI を使用してこれらの書類を作成し、自分で書いたものとして提出した場合、不正行為とみなされる可能性や、選考上の評価に影響を及ぼす可能性があります。

（7）出願書類一覧

「（8）出願書類」を参照のうえ書類を準備してください。

	提出物	提出	所定用紙
1	出願書類チェックリスト	必須	様式①
2	入学志願票	必須	様式②
3	出願資格を証明する書類（14～15 ページ参照）	必須	
4	課題レポート	必須	様式③
5	課題レポート別紙（任意）	任意	（書式自由）

（8）出願書類

1：出願書類チェックリスト [様式①]

- ・ チェックリストに記載されている書類がすべて揃っているかを確認し、出願書類に同封してください。

2：入学志願票 [様式②]

- ・ 以下の記入方法を参考に、A 4サイズの白紙に必ず片面で印刷し志願者本人が作成してください。
- ・ 記入を間違えた場合は、修正液等を使用して修正してください。訂正印は不要です。

項目名	記入方法
カナ氏名	カタカナで氏名を記入してください。

項目名	記入方法
漢字氏名	戸籍に記載されている氏名を記入してください。 ※ただし氏名が旧字体や略字体の場合は、常用漢字で必ず記入してください。 ※改姓もしくは在日外国人で通称名を使用するため、入学志願票と調査書の氏名が異なる場合は、その旨の申告書（書式自由）を提出してください（その場合は、入学手続き時に戸籍抄本等の証明書を提出していただきます）。 ※ミドルネームは記入不要です。 外国人で漢字氏名がない場合は、カタカナで記入してください。
生年月日	西暦で記入してください。
性別	男・女のいずれかに○をつけてください。 本学では、入学試験の円滑な実施と入学手続きの必要上、合理的理由があると判断される必要最小限に留め、戸籍またはパスポート等の公的書類上の性別情報を収集しています。パスポート等の公的書類上の性別が男女のいずれでもない方は、出願に先立ち、入学センターまでご連絡ください。性別情報が可否に影響を及ぼすことは一切ありません。 https://www.waseda.jp/inst/diversity/support/sexual-minority/
出願学部	出願する学部1つに○をつけてください（学部の併願不可）。 なお、教育学部または人間科学部に就学する場合、学部の他に学科・専攻・専修1つに○をつけてください（併願不可）。
現住所	現在の住所を項目ごとに分けて記入してください（建物マンション名まで明記）。 この欄に記載した住所宛に「受験票」を送付しますので、正確に記入してください。
電話番号	受験者の現在の住居の固定電話番号もしくは携帯電話番号を1つ以上記入してください。出願書類等について確認をする場合があるので、本人に連絡が取れる番号を記入してください。
メールアドレス	登録したメールアドレスには、本学からの重要な情報を送信する場合があります。 日常的に使用しているメールアドレスを登録してください。なお、[-ハイフン][.ドット][_アンダーバー]、[0 数字（ゼロ）]/[o 英字（オー）]、[1 数字（いち）]/[l 英字（エル）]、n/r/u、w/mの判読が特に難しいため大きくはっきりと記入してください。 登録するメールアドレスについて、ドメイン受信設定を指定している場合は、「@waseda.jp」および「@list.waseda.jp」からのメールが受信できるようにあらかじめ設定してください。
学校コード	「高等学校等コード番号表」（別ファイル参照）の該当するコードを学校コード欄に記入してください。
学校名	正式名称で記入してください。 ※高卒認定（51000K）の方は記入不要です
卒業した年月または資格取得年月	卒業年月または資格取得（合格）年月を西暦で記入してください。年・月が一桁の場合はその数字の前に「0」をつけてください。卒業見込または資格取得（合格）見込の方は、「2026年03月」と記入してください。
設置コード	志願票に記載の自身の該当するコードに1つだけ○をしてください。
課程コード	志願票に記載の自身の該当するコードに1つだけ○をしてください。
写真票	1. 出願時から3ヶ月以内に撮影したカラー写真（タテ4：ヨコ3の比率・上半身・

項目名	記入方法
	正面・無帽・無背景・枠なし・写真用紙に印刷されたもの）を用意し、裏面に氏名を記入のうえ、所定欄に全面糊付けしてください。なお後述のとおり、入学手続き時には出願時と同じ写真のデータ版をアップロードすることとなりますので、写真のデジタルデータもあらかじめ取得し、大切に保管しておいてください。 2. マフラーやサングラスなどを着用したままで撮影された写真は受け付けません。ただし、医療上、宗教上の理由で帽子等を着用した写真を提出したい場合は、出願に先立ち、お問合せください。 3. 顔写真は、試験当日の本人確認として使用しますので、スナップ写真等の不鮮明な写真や、髪型の違い等により個人の判別・本人確認が困難な写真は受け付けません。 4. 顔写真には、加工・修正を施さないでください。 5. スマートフォン等で個人が撮影・印刷された写真は受け付けません。必ず証明写真（スピード写真可）で撮影してください。 6. 入学手続き時に学生証用の写真を別途アップロードすることとなりますが、その際は出願時と同じ写真を使用してください。入学手続き時にアップロードした写真は学生証のほか、学内諸手続における本人確認および学内の各種 Web サービス等に本人情報として登録しますので、あらかじめご了承ください。

- ・入学検定料納入後、入学検定料収納証明書（コンビニ決済の場合）または申込内容照会結果をプリントアウトしたもの（クレジットカード決済の場合）を「（9）入学検定料納入」（16～19 ページ）の注意事項に従って志願票に貼付またはホチキス留めをしてください。

3：出願資格を証明する書類

出願資格	証明書類	注意事項
高等学校または中等教育学校卒業者（見込者） 高等専門学校3年修了者 在外教育施設卒業者	出身学校長が作成する調査書 （開封されたものは無効とします）	<u>在学中に留学・転入・編入したことがある場合、それらの成績証明書は不要です。その際、「調査書」にはそれらの期間がわかるようにしてください。</u>
高等学校または中等教育学校卒業車で、保存年限（5年）が経過しているため調査書が発行されない者	①卒業証明書 ②調査書が発行されない事に関する理由書	①②を両方提出してください。 ②は書式自由とします（本人作成可）。
外国における12年の学校教育の課程を修了した者（見込者）	①修了（見込）証明書（原本） ②成績証明書（コピーでも可とします） ③パスポート（コピー）	①～③を全て提出してください。 また、日本の高等学校または中等教育学校にも在学した場合は、「日本の学校在学中の調査書」も提出してください。調査書が提出できない場合は、成績証明書または単位取得証明書を提出してください。 ※複数の国籍を持っている場合は、全

		てのパスポートの顔写真ページのコピーを提出してください。
高等学校卒業程度認定試験合格者（見込者） 大学入学資格検定合格者	<u>合格成績証明書または合格見込成績証明書</u> （開封されたものは無効とします）	<u>合格証明書または合格見込証明書では受け付けできません。</u> 免除科目や免除見込科目がある場合でも、当該科目の単位修得証明書等は不要です。
高等学校卒業程度認定審査合格者	合格証書のコピーまたは合格証明書（原本）	発行年月日は問いません
専修学校の高等課程を卒業（修了）した者（見込者）	①卒業（修了）証明書（原本）または卒業（修了）見込証明書（原本） ②成績証明書	①②を両方提出してください。 調査書を発行している場合は、①②に代えて調査書でもかまいません。
その他高等学校を卒業した者と同等以上の学力があると認められる者（見込者）	①修了（見込）証明書（原本） ②成績証明書（原本）	①②を両方提出してください。 なお、出身学校長が作成する調査書がある場合は、左記①②に代えて調査書を提出してください。また、国際バカロレア資格、アビトゥア資格、バカロレア資格、GCE/IGCE A レベル資格または欧州バカロレア資格を取得した者は左記①②に代えて資格証書のコピーを提出してください。

※調査書、合格成績証明書および合格見込成績証明書は必ず厳封されたものを提出してください。

※一度提出された証明書類は、出願資格および評定平均値に影響がない限り、原則として差し替えを認めません。

4：課題レポート [様式③]

冒頭の本入試の目的を踏まえたうえで、以下の5点について所定用紙（4枚以内）へ項目別に記入してください。なお、課題レポート中には項目番号の①～⑤を用いて、それぞれの記述がどの項目にあたるかが明快に分かるように記述してください。パソコンでの作成を原則としますが、手書きでの作成も可とします。パソコンで作成する場合は、文字の大きさは11ポイント以上とし、それ以外の設定は変更しないでください。

- ① どのようなことを地域の課題と考えているか
- ② 志願者自身がその課題があることを意識したのはなぜか
- ③ その課題に関連して今までどのような活動を行ってきたのか
- ④ 本学のどの学部に入學し、何を学修したいと考えているか
- ⑤ 卒業後にどのように地域へ貢献することを考えているのか

※必ず所定のA4用紙を片面で印刷してください。所定の様式以外の様式で作成した場合は、採点の対象外となることもあります。また、文字数は設けていませんが、記入した分量が3枚以内に収まる場合であっても、4枚目まで必ずつけてください。

5：課題レポート別紙 ※任意提出 [書式自由]

- ・「4. 課題レポート」に記載した内容を補強・説明するような資料がある場合は、A4サイズの白紙に貼り付けて提出してください。
- ・A4用紙の両面を使用するものとし、提出可能枚数は2枚（4面）までとします。
- ・団体で活動している場合は、所属していることを証明する資料も添付してください。それらの資料も提出可能枚数のなかに含めます。
- ・複数枚にわたる場合はホチキス留めしてください。

（9）入学検定料納入

選考	納入期間	金額	備考
1次選考	9月1日（月）～9月11日（木）	10,000円	出願前 に全員が必ず納入
2次選考	10月10日（金）～10月20日（月）	25,000円	1次選考合格者のみ必須納入。 支払明細や納入済控えの提出は不要です。

※最終選考には検定料はかかりません。

入学検定料の納入は必ず納入期間内に行なってください。入学検定料を納入していない場合、出願・受験は一切認めません。1次選考合格者が2次選考の入学検定料を納入しなかった場合、2次選考を受験することはできません。また、期間を過ぎての納入は一切受け付けません。なお、納入方法は16～19ページを参照してください。

<納入方法>

①コンビニエンスストアでの支払い（18ページの図を参照）

- ・コンビニエンスストアでの支払いに際しては、事前にパソコンもしくは携帯電話等によりインターネット上の「入学検定料コンビニ支払いサイト」（<https://e-shiharai.net/>）にアクセスをして所定の申込手続を完了する必要があります。詳細は「コンビニエンスストアでの検定料払込方法」を確認してください。
- ・支払い終了後、『入学検定料・選考料取扱明細書』の「収納証明書」部分を切り取り、『入学志願票』の所定欄に貼り付けて提出してください。「領収書」は大切に保管してください。
- ・支払いは、土日・祝日を問わず、24時間いつでも可能です。ただし、納入期間最終日の「Webサイトでの申込」は23:00まで、コンビニエンスストア店頭での支払手続は23:30までとなりますので注意してください。
- ・家族・知人が代理で手続をする場合でも、必ず志願者本人の情報を入力してください。

②クレジットカード・中国オンライン決済による支払い（19ページの図を参照）

- ・クレジットカード・中国オンライン決済での支払いに際しては、パソコンもしくは携帯電話等により「インターネット上の支払いサイト」（<https://e-shiharai.net/card/>）にアクセスをして所定申込手続を完了させる必要があります。詳細は「クレジットカード・銀聯カードでの検定料支払方法」を確認してください。

- ・支払い終了後、決済完了が表示されたWebページを印刷し、『入学志願票』にホチキス留めして提出してください。
- ・支払いは、土日・祝日を問わず、24 時間いつでも可能です。ただし納入期間最終日は日本時間の23:00までとなりますので注意してください。
- ・支払いに使用するカードは志願者本人以外の名義でも構いません。ただし、家族・知人が代理で手続をする場合でも、「基本情報」には必ず志願者本人の情報を記入してください。

早稲田大学 コンビニエンスストアでの検定料払込方法

検定料はコンビニエンスストア「セブン-イレブン」「ローソン」「ミニストップ」「ファミリーマート」で24時間いつでも払い込みが可能です。

① まずはパソコン、スマートフォンで事前申込み

画面の指示に従って必要事項を入力し、お支払いに必要な番号を取得。



<https://e-shiharai.net/>



端末の未成年者アクセス制限サービスは解除してご利用ください。

※入力内容を間違えた場合は、始めからもう一度やり直し、新たな番号を取得してお支払いください。
申込み完了後に通知する支払期限内に代金を支払わなければ、入力情報は自動的にキャンセルされます。

② コンビニでお支払い

- 検定料はATMでは振込できません。必ずレジでお支払いください。
- 「収納証明書」には収納印は押印されません。(コンビニ払込時には収納印は不要です)

7-Eleven

【払込票番号 (13ケタ)】

●レジにて
「インターネット支払い」と店員に伝え、プリントアウトした【払込票】を渡すか、【払込票番号】をお伝えください。

マルチコピー機は使用しません

●レジにて代金をお支払いください。
●その際、「入学検定料・選考料 取扱明細書」を受け取ってください。

LAWSON

【お客様番号 (11ケタ)】
【確認番号 (4ケタ)】

各種サービスメニュー
各種代金・インターネット受付 (紫のボタン)
各種代金お支払い
マルチペイメントサービス

【お客様番号】【確認番号】を入力

●端末より「申込み控え」(レシート)が出力されますので、30分以内にレジでお支払いください。
●その際、「入学検定料・選考料 取扱明細書」を受け取ってください。
※画面ボタンのデザイン等は、予告なく変更される場合があります。

FamilyMart

【お客様番号 (11ケタ)】
【確認番号 (4ケタ)】

マルチコピー機へ
代金支払い
番号入力画面に進む

【お客様番号】【確認番号】を入力

③ 出 願

「入学検定料・選考料 取扱明細書」の「収納証明書」部分を切り取り、入学志願票の所定欄に貼る。

- セブン-イレブン ●ファミリーマート
- 「入学検定料・選考料 取扱明細書」の収納証明書部分を切り取る。
「チケット等払込領収書」は保管。



- ローソン ●ミニストップ
- 「入学検定料・選考料 取扱明細書」の収納証明書部分を切り取る。
「取扱明細書兼領収書」は保管。



切り取った「収納証明書」を入学志願票の所定の欄に貼付。



入学志願票に貼付する「収納証明書」部分

※「収納証明書」を掲付けする際には、届本体の注意書きに「感熱・感圧紙などを色変させる場合があります」と記載されている欄はご使用にならないでください。「収納証明書」が黒く変色する恐れがあります。

■注意事項

- 出願期間を入試要項でご確認のうえ、締切に間に合うよう十分に余裕をもってお支払いください。
- 支払最終日の「Webサイトでの申込み」は23:00まで、店頭端末機の操作は23:30までです。
- 一度お支払いされた検定料は、コンビニでは返金できません。
- 取扱いいコンビニ、支払い方法は変更になる場合があります。
変更された場合は、Webサイトにてご連絡いたします。

●検定料の他に事務手数料が別途かかります。※事務手数料は変更になる場合があります。

事務
手数料

入学検定料金額	事務手数料(消費税込)
～ 9,999 円	500 円
10,000 円 ～ 29,999 円	570 円
30,000 円 ～ 49,999 円	600 円
50,000 円 ～ 99,999 円	820 円
100,000 円 ～	890 円

「検定料納入」についてのお問い合わせは、コンビニ店頭ではお応えできません。詳しくはサイトでご確認ください。

<https://e-shiharai.net/>

早稲田大学 クレジットカード・銀聯カードでの検定料支払方法

24時間・365日いつでも支払いOK!これが簡単・便利なシンプルスタイル!

クレジットカード・銀聯カードを利用して検定料のお支払いが可能です。



Web申込み・オンライン決済

画面の指示に従って必要事項を入力し、お支払いに必要な番号を取得。



<https://e-shiharai.net>

端末の未成年者アクセス制限サービスは解除してご利用ください。



1. トップページ

お支払い先を選択してください。

2. 学校選択

申し込みをする学校の学校名をクリックしてください。

3. 学校案内

注意事項等を確認のうえ、個人情報の取扱について同意してください。

4. カテゴリ選択

第1～第4選択を選択して「次へ」をクリック

5. 基本情報入力

申込者本人の基本情報を入力してください。
支払い方法を選択し、「次へ」をクリック

クレジットカードの場合

支払いに利用するカード番号(16桁)を入力してください。
※American Expressの場合は15桁
※お支払いされるカードの名義人は申込者本人でなくても構いません。

全入力内容が表示されますので、
よろしければ「上記の内容で確定する」をクリック

「申込内容照会」にアクセスし「照会結果」を印刷する
携帯電話をご利用の場合は、プリンタのある環境で申込内容照会を行ってください。

銀聯カードの場合

画面の指示に従って、支払いを完了してください。

「申込内容照会」にアクセスし「照会結果」を印刷する



出願

印刷した「申込内容照会結果」と必要書類を、出願用封筒に入れる。



必要書類



郵便局から
郵送にて出願。



【注意事項・よくあるお問合せ】

- 出願・申請書類に記載されている支払い期間内であれば、いつでもお支払い可能です。
支払い期間を入試要項でご確認のうえ、出願に間に合うよう十分に余裕をもってお支払いください。
- 支払最終日は日本時間の23:00までにカード決済を完了させてください。
- 銀聯カードで決済する場合は、パソコンからお申し込みください。
- カードの名義人は、申込者本人でなくても構いません。但し、基本情報入力画面では、必ず申込者本人の情報を入力してください。
- 申込内容照会は、e-shiharaiサイトの「申込照会」にて、お申し込み時に通知された【受付番号】【生年月日】を入力すると表示されます。
- カード審査が通らなかった場合は、カード会社へ直接お問い合わせください。

■手数料について

検定料の他に事務手数料が別途かかります。

入学検定料金額	事務手数料(消費税込)
～ 29,999 円	565 円
30,000 円 ～ 49,999 円	1,005 円
50,000 円 ～ 69,999 円	1,446 円
70,000 円 ～ 99,999 円	1,833 円
100,000 円 ～ 199,999 円	2,074 円
200,000 円 ～ 299,999 円	2,618 円
300,000 円 ～	4,400 円

事務手数料は変更になる場合があります。

クレジットカード・銀聯カードでの検定料納入についてのお問い合わせは、サイトのよくある質問をご確認ください。

(10) 共通テストへの出願

【重要】大学入学共通テストの出願忘れに注意してください！

本入試は、共通テストの出願・受験が必須となります。**9月中旬**から共通テストの出願が開始されますので、出願学部・指定する教科・科目が不足することのないよう出願してください。共通テストに出願していない場合や出願学部が定める共通テストの教科・科目の成績が志願者本人の責により大学入試センターから提供されない場合は、2次選考合格者であっても、最終選考において合否判定の対象外となります。

詳細は大学入試センターWeb サイトを確認してください。

<https://www.dnc.ac.jp/>

3. 受験票発行・1次選考合格発表

(1) 受験票発行

受験票は9月末までに、入学志願票[様式②]に記入の現住所あてに発送します(10月上旬に到着予定)。ただし、日本国内の住所に限ります。

1次選考合格発表日の2日前(土日・祝日を除く)になっても受験票が届かない場合や、受験票記載内容が志願票の記入内容と異なる場合は、直ちに入学センターまで問い合わせてください。

(2) 1次選考合格発表日・発表方法

発表日	発表方法
10月10日(金)	10:00より発表します。 詳細は「(4)合格発表サイト」を確認してください。 ※1次選考の合格者は2次選考の入学検定料を必ず納入してください。

(3) 1次選考合格発表における注意事項

- ・電話、メール等による合否に関するお問い合わせには一切応じません。
- ・1次選考合格者は必ず「4. 2次選考」(21～26 ページ)の項目をよく読み、2次選考に臨んでください。

(4) 合格発表サイト

受験ポータルサイト「UCARO(ウカロ)」で合否結果を発表します。以下のURLにアクセスし、「合否照会ログイン画面」へ移動し、必要項目を選択・入力して、合否を確認してください。UCAROの会員登録を行わなくても合否を確認できます。

【合否照会ログイン画面: <https://www.ucaro.net/gouhi/304076A/>】



4. 2次選考

論理的思考力を問う総合試験（筆記）を課します（試験日時：10月26日（日）12:00～14:00）。

（1）入学検定料の納入

1次選考合格者は、16～19ページに記載の期間・納入方法にて2次選考の入学検定料を納入してください。2次選考の入学検定料を所定の期間内に納入されない場合、2次選考を受験することはできませんので、注意してください。納入後、収納証明書や決済完了が表示されたWebページの提出は不要です。

（2）受験票

1) 受験票の携行・保管

試験当日は受験票を必ず携行してください。受験票は入学後の学生証交付の際に必要となりますので、大切に保管してください。

2) 受験票の再発行

受験票を紛失された場合は、直ちに入学センターまで問い合わせてください。

（3）試験場

1) 試験会場・試験教室

早稲田キャンパス 3号館

※場所は以下のURLで確認してください。

<https://www.waseda.jp/top/access/waseda-campus>

※試験教室は2次選考の当日に、3号館1階の掲示を確認してください。

2) 試験教室への入室

- a. 試験教室へは11:00より入室できます。
- b. 試験開始時刻30分前までに入室してください。
- c. 試験開始後20分を経過してからの入室は一切認めません。
- d. 試験教室では全て監督員・係員の指示に従ってください。

3) 試験教室からの退室

- a. 答案が完成した場合でも試験終了まで退室できません。
- b. 試験終了の合図で答案を裏返して各自の机に置き、全ての答案が回収された後、監督員の指示に従い退室してください。

(4) 受験上の注意（2次選考）

本学では、入学試験を厳正に実施し、全ての受験者が公平・公正に受験できるよう、以下の注意事項を定めています。本学入学試験の受験に際してはこの注意事項を熟読のうえ、真剣な態度で試験に臨んでください。

< 2次選考受験時の注意事項 >

[1] 感染症対策

- ・基本的な感染予防対策（手洗い等の手指衛生や咳エチケット等）を徹底してください。なお、本学ではマスクの着用は個人の判断に委ねます。
- ・学校保健安全法で出席の停止が求められている感染症（新型コロナウイルス感染症、インフルエンザ、麻疹、風疹等）に罹患し治癒していない場合は、他の受験生や監督員への感染の恐れがあるため、受験をご遠慮ください。
- ・上記に該当しない場合でも、試験当日までに発熱等の症状がある場合は、かかりつけ医等に相談のうえ、当日の受験を見合わせる等、その指示に従ってください。
- ・欠席をした場合でも、本学が特別な対応を公表した場合を除いて、追試験の実施や入学検定料の返還は行いません。

[2] 準備

- ・文房具、時計等の貸し出しは行いませんので、必要な物品は各自で忘れずに持参してください。
- ・教室内に時計はありませんので必要な方は時計を持参してください。なお、時計・計時以外の機能があるものの持ち込みは認めません（詳細は23～24ページ参照）。
- ・受験時の交通・宿泊については各自で手配してください。
- ・貴重品は各自で管理してください。
- ・受験票を忘れずに持参してください。
- ・携帯電話等は電源を切り、机上には置かず、かばんの中にしまってください。身に付けることは認めません。

[3] 服装・帽子

- ・試験教室内の室温の調整には留意しますが、座席の位置によっては「寒い」「暑い」等感じる場合がありますので、試験当日は温度調整の可能な服装をお勧めします。
- ・文字や地図等がプリントされている衣服の着用は認めません。着用している場合は、脱衣や裏返しでの着用を求める場合があります。
- ・試験時間中の着帽は認めません（フードの着用も認めません）。

[4] 試験時間中の注意点

- ・いかなる場合も「解答用紙」を提出してください。持ち帰りは認めません。
- ・試験終了時刻より前に答案が完成した場合も含め、試験時間終了後、答案の回収・確認作業が完了し監督員の指示があるまでは退室できません。

○試験時間中に使用できる物品

試験時間中に使用できる物品は以下のとおりです。なお、不正行為防止のため、下表に記載の物品を使用している場合でも、使用物品や身に付けている物品を監督員が確認させていただく場合があります。また、文房具・時計等の貸し出しは行いませんので、必要な物品は各自で忘れずに持参してください。

物 品	注 意 事 項
黒鉛筆	H B（黒）のみ使用を認めます。ただし、和歌・格言等が記されているものは使用を認めません。
シャープペンシル	H B（黒）のみ使用を認めます。 ※シャープペンシルの替え芯ケースを机上に置くことは認めません。試験時間中は各自のかばんの中にしまっておき、使用する場合は監督員に申し出てください。
プラスチック消しゴム	
時計・ストップウォッチ	<u>試験教室には時計を設置していませんので、必ず各自で持参してください。</u> ただし、以下に留意してください。 ・秒針音のするものは周囲の受験者の迷惑となる可能性があるため、使用を認めません。 ・辞書・電卓等、時計以外の機能のあるものは、使用を認めません。 ・通信機能のあるものは、それが電波を発しない状態であっても使用を認めません。 ・スマートフォン・スマートウォッチ等を時計・ストップウォッチとして使用することは認めません。 ・キッチンタイマー・学習タイマーの使用は認めません。 ・試験時間中に時計のアラーム音等が鳴った場合、不正行為となることがあります。 ・他の受験者の迷惑になる可能性や試験の円滑な実施に支障をきたす、または不正行為につながると監督員が判断した場合、使用を認めない場合があります。
眼鏡	写真照合の際に一旦外していただくことがあります。
ティッシュペーパー	袋または箱から中身だけ取り出して使用してください。
ハンカチ、ハンドタオル 座布団（クッション）、 ひざ掛け、上着	文字や地図等がプリントされているものは使用を認めません。
目薬・点鼻薬	試験時間中は机上に置かず各自のかばんの中にしまっておき、使用する場合は監督員に申し出てください。
鉛筆削り	他の受験者の迷惑にならない範囲で使用を認めます。※ナイフ、カッターを鉛筆削りとして使用することは認めません。
マスク	本学ではマスクの着用は個人の判断に委ねます。着用する場合、写真照合の際に一旦外していただきます。文字や地図等がプリントされているものは使用を認めません。

※サポーター、テーピング、包帯、湿布、ギプス、眼帯、コルセットを着用したまま受験することはできますが、試験時間中に着脱する場合は、監督員に申し出て許可を得てください。

○試験時間中に使用を認めない物品

前表「試験時間中に使用できる物品」以外の使用は原則として認めません。机上に置いている場合や使用した場合は、不正行為とみなされる場合があります。以下に「試験時間中に使用を認めない物品」の一例を示します。

物 品	注 意 事 項
通信機能のある電子機器 (携帯電話、スマートフォン、スマートウォッチ、スマートグラス、ワイヤレスイヤホン等)	電源を必ず切ってかばんの中にしまってください。 試験時間中にかばんの中にしまっていなかった場合には、受験者の故意・過失に関わらず、その電源が切られている状態であっても、原則として不正行為とみなします。 ※時計・ストップウォッチとしての使用も認めません。 ※Bluetooth、Wi-Fi、データ通信など、日時・時刻以外の情報を送信、受信、または送受信が可能な機能が搭載された機器は全て認めません(例:「スポーツウォッチ」や「ランニングウォッチ」として利用し、日時・時刻の情報しか参照していなかったとしても、当該機能が搭載されていれば使用を認めません)。ご自身で該当するかどうか判断がつかない場合はかばんの中にしまってください。
その他通信機能のない電子機器(電卓・電子辞書・音楽プレーヤー・ICレコーダー・イヤホン等)	電源を必ず切ってかばんの中にしまってください。 ※時計・ストップウォッチとしての使用も認めません。
耳栓	監督員の指示が聞こえない可能性があるので使用を認めません。
飲食物	ペットボトル飲料、飴、ガム等も含めて認めません。
黒鉛筆・シャープペンシル以外の筆記用具(ボールペン、蛍光ペン、赤ペン等)、筆箱	
補聴器、帽子、バンダナ、車椅子等	障がい等により使用を必要とする場合は、出願に先立ち 11 ページに記載の申請を期限までに行う必要があります。また、服に付いているフードを被ることも帽子に相当するものとして認めません。※ヘアバンド、ヘアゴムは無地ものに限ります。
手指用消毒液等の除菌用品	試験中は必ずかばんの中にしまってください。

[5]不正行為

早稲田大学では、入学試験を厳正に実施し、全ての受験者が公平・校正に受験できるよう、以下の注意事項を定めています。

本学入学試験の受験に際しては、この注意事項を熟読のうえ、真剣な態度で試験に臨んでください。

1. 出願の際に本学に提出した書類・資料、提供した情報等に偽造・虚偽記載・剽窃等があった場合は、不正行為となることがあります。

2. 次のことをすると不正行為となることがあります。

①カンニングをすること(試験時間中にカンニングペーパー・参考書等を隠し持つ・使用する、他の受験者の答案等を見る、他の人から答えを教わる、身体、物品、机などにメモする、メモを見るなど)。

- ②筆記試験において、試験中に使用を認められていない物品を使用すること（机上に置くこと、身に付けることを含む）。
- ③筆記試験において、「試験開始です。」の指示の前に、問題冊子・解答用紙に触れること（冊子を開く、解答を始める、裏面・余白等書き込みを行うなど）。
- ④筆記試験において、「試験終了です。筆記用具を置き、解答用紙を裏返しにしてください。」の指示に従わず、筆記用具を持っていたり解答を続けたりすること。
- ⑤試験時間中に、答えを教える等他の受験者を利するような行為をすること。
- ⑥試験時間中に携帯電話等を身に付けること、使用すること。
- ⑦試験時間中に携帯電話等や時計の音（着信・アラーム・振動音等）を鳴らすこと。
- ⑧試験場において他の受験者の迷惑となる行為をすること。
- ⑨試験場において監督員等の指示に従わないこと。
- ⑩志願者以外の者が志願者本人になりすまして試験を受けること。
- ⑪解答用紙を持ち帰ること。
- ⑫その他、試験の公平性を損なう行為をすること。

3. 不正行為の疑いがある場合、次のような対応をとることがあります。これらに応じない場合、不正行為を自認したものとみなします。

- ・監督員等が注意をする、または事情を聴くこと。
- ・別室または別席での受験を求めること。
- ・本学に提出された書類・資料・論文および提供された情報等（「本提出書類等」といいます。）につき、その真正性等について、本学が発行元・提供元および論文審査機関等に対して、本提出書類等を提供して問合せをすること。志願者は本提出書類等を本学に提出または提供したことをもって、本学がこの問合せを行うことに同意したものとします。

4. 不正行為と認められた場合、次のような対応をとることがあります。

- ・当該年度における本学の全ての入学試験の受験を認めないこと（入学検定料は返還しない）。
- ・当該年度における本学の全ての入学試験の結果を無効とすること。

なお、入学後に不正行為と認められた場合は、本学規程に基づき入学取消の対象となることがあります。

大学が極めて悪質かつ重大であると判断した不正行為については、警察への通報や不正行為者の在籍（出身）高校・保護者等への報告を行う場合があります。

[6] 受験環境

可能な限り公平・静粛な受験環境の確保に努めますが、やむを得ず以下のような対応をとることがあります。

- ①生活騒音（自動車・航空機・風雨・空調の音、周囲の受験者の咳・くしゃみ・鼻をすする音、携帯電話等の鳴動等）が発生した場合でも、原則として特別な措置は行いません。また、試験中に監督員が小声で必要最低限の打ち合わせを行うことがあります。この場合も、原則として特別な措置は行いません。
- ②試験中に携帯電話や時計等の音・振動等が発生し、発生源のかばん等が特定できた場合、持ち主の同意なく監督員が試験場外に持ち出し、試験本部で保管すること、あるいはかばんの中から携帯電話・

時計等を取り出し鳴動停止の操作をすることがあります。

- ③隣席の受験者の手洗いや、体調不良による入退室のため、監督員の指示により席を立ていただくことがあります。その場合でも、原則として試験時間の延長等特別な措置は行いません。
- ④机、椅子、空調、音響設備等の試験教室による違いは一切考慮しません。
- ⑤他の受験者が迷惑と感じる行為がある場合、別室または別席での受験を求めることがあります。

[7]不可抗力による事故等

台風、地震、洪水、津波等の自然災害または火災、停電、その他不可抗力による事故等や首都圏の主要な交通機関の乱れが発生した場合、試験開始時刻および終了時刻の繰下げ、試験の延期等の対応措置をとることがあります。ただし、それに伴う受験者の不便、費用、その他の個人的損害については一切責任を負いません。

[8]体調不良・病気

試験当日は3号館1階の救護所に医師が待機しており、診察を受けることが可能ですので、必要に応じてご利用ください。試験中に体調が悪くなった場合は、その旨を監督員に速やかに申し出てください。また、体調不良が疑われる受験者に対して、監督員が救護所での診察を促す場合もあります。ただし、移動や診察等にかかる試験時間の確保・延長は認めません。

[9]落し物

物品を紛失した場合は、試験場の監督員または入学センターまで問い合わせてください。なお、貴重品は各自で管理してください。

[10]受験票の紛失・受験票忘れ

入学センターまで連絡してください。試験当日の場合は、入学センター事務所（1号館2階）までお越しください。

[11]付添者

試験当日、受験者以外の方は試験教室に入ることはできません。

[12]その他

試験において特別な対応を取った場合は、入学センターのWebサイト上で周知します。

5. 2次選考合格発表・共通テストの成績請求チケットの提出

(1) 2次選考合格発表

発表日	発表方法
学部ごとに日付が異なります。 (5ページ参照)	・10:00より下記URLにて発表します。 ・<u>1次選考合格発表と同じ手順です。</u> 【 合否照会ログイン画面: https://www.ucaro.net/gouhi/304076A/ 】



- ・電話、メール等による合否に関するお問い合わせには一切応じません。

- ・2次選考は最終選考ではありません。共通テストの成績をもって、最終選考を行います。
- ・2次選考合格者に対して大学からの郵送物等の送付はありません。2次選考合格者は、以下の「(2) 共通テストの成績請求チケットの提出」に基づき、共通テストの成績請求チケットを提出してください。

(2) 共通テストの成績請求チケットの提出

2次選考合格者は、共通テストの成績請求チケットの画像データおよび請求番号を Web 上で提出する必要があります。志願者自身で大学入試センターの Web サイトから成績請求チケットを取得のうえ、以下の URL より、案内に沿って期限内に提出してください。下記の期間内に提出されなかった場合は最終選考を辞退したものとみなします。成績請求チケットの取得方法については、大学入試センターにお問い合わせください。

【URL】

<https://my.waseda.jp/application/noauth/application-detail-noauth?param=8VlfdZmNa8nWtLX836wIQ>



日程	法学部	教育学部	文化構想学部	文学部	人間科学部	スポーツ科学部
共通テスト 成績請求チケット 提出期間	12月1日(月)～2026年1月7日(水)					

6. 共通テストの受験

2次選考合格者は、「2026(令和8)年度 大学入学共通テスト」の受験が必須です。出願した学部の定める共通テストの教科、科目を再度確認のうえ、該当する共通テストの科目を受験してください。

詳細は大学入試センターWeb サイトを確認してください。

<https://www.dnc.ac.jp/>

7. 最終合格発表

(1) 最終合格発表

発表日	発表方法
学部ごとに日付が異なりますので、6 ページを参照してください。	・10:00 より下記 URL にて発表します。 ・1次および2次選考合格発表と同じ手順となります。20 ページの手順に沿って確認してください。

【URL: <https://www.ucaro.net/gouhi/304076A/>】



(2) 注意事項

- ・入学手続の詳細は、最終合格者を対象に、共通テスト成績請求チケットを提出した際に登録したメールアドレス宛に送付します。大学からの郵送物はありませんので、ご注意ください。
- ・最終合格者向けの合格証明書は、UCARO において所定の手続をすることでダウンロードおよび印刷をすることができます。詳細は本入試要項別紙の「(最終合格者向け) 入学手続について」をご覧ください。
- ・共通テストを受験しなかった場合や学部指定の教科・科目の成績が大学入試センターから本学に提供されなかった場合は、合否判定の対象外となります。
- ・電話、メール等による合否に関するお問い合わせには一切応じません。

8. 入学手続

- 入学手続は、次の(1)～(3)の手続を所定の期間内に行うことで完了します。期間経過後の入学手続は一切認めませんので、十分注意してください。入学手続の方法(振込についての詳細)、提出書類の詳細等については、最終合格者にメールで交付される書類で確認してください。
- 入学手続の概要は本入学試験要項別紙の「(最終合格者向け) 入学手続について」も併せてご確認ください。

(1) 入学手続情報の入力<UCARO 入学手続>

UCARO の会員登録・出願連携(別紙の「(最終合格者向け) 入学手続について」をご覧ください)後、最終合格発表日以降に入力をしてください。

入学手続情報の入力締切日：

2026 年 3 月 13 日(金)

(2) 入学諸費用の納入

以下の第1次振込および第2次振込があります。振込期間は6ページを参照してください。締切日以降の振込は一切できません。振込用紙は UCARO に会員登録・出願連携後に確認できる合否照会画面からダウンロードおよび印刷をしてください。

◆第1次振込

1. 第1次振込期間内に、本学所定の振込用紙を利用して、「登録料(入学金相当額)」を金融機関(ゆうちょ銀行を除く)の窓口から振り込んでください。ATM(現金自動預払機)、インターネットバンキング、モバイルバンキング等からの振込は認めませんので注意してください。
2. 登録料は入学金相当額とします。

3. 同時に第2次振込を行うことも可能です。

◆第2次振込

1. 第2次振込締切日までに、本学所定の振込用紙を利用して、「学費・諸会費（春学期分）」を金融機関（ゆうちょ銀行を除く）の窓口から振り込んでください。ATM（現金自動預払機）、インターネットバンキング、モバイルバンキング等からの振込は認めませんので注意してください。
2. 第2次振込は、入学希望学部第1次振込を完了している場合に限り行うことができます。

（3）入学手続書類の提出

住民票の写しの原本、高等学校等の卒業証明書等を郵送していただきます。入学手続の手引きをはじめ各学部からの指示に従い、定められた期日までに提出してください。

手続書類郵送締切日：

2026年3月13日（金）

（4）複数の学部合格した場合の手続

他の入試制度を併願して複数の学部合格した場合でも、複数の学部へ「登録料（入学金相当額）」、「学費・諸会費（春学期分）」を振り込むことのないように、以下の要領に従って手続してください。

例）地域探究・貢献入試（A学部）、共通テスト利用入試（B学部）を併願している場合

学部	合格発表日	入学手続
		第1次振込期間
A学部	2月11日	2月11日～2月21日
B学部	2月15日	2月15日～2月22日

A学部の第1次振込期間はB学部の合格発表前に開始されますが、A学部への第1次振込はB学部の可否を確認してからでも間に合います。誤って両学部第1次振込を行うことのないように、慎重に検討したうえで、いずれか1学部第1次振込を行ってください。

複数の入試に出願し、合格した場合、入学時期が同じであれば入学する学部の変更が認められます。入学時期が異なる場合は変更できません。詳細については最終合格発表後にメールで送付する「入学手続の手引き」をご参照ください。

なお、併願学部の合格発表日および入学手続期間が重複していない場合は、先に手続期間が終了する学部の1次振込を行ってください。その後、所定の期間内に「入学学部変更手続」を行うことで、その振込金額を併願学部へ振り替えることができます。詳細は、「（5）入学学部変更手続」を参照してください。

（5）入学学部変更手続

「入学手続の手引き」に掲載されている「入学学部変更届」をA4サイズの白い紙に印刷して記入・捺印のうえ、手続期間内に所定用紙を添えて提出することにより手続が完了します。

受付期間	入学希望学部の第1次振込期間内【期間厳守】
------	-----------------------

提出方法	直接持参または郵送 ● 直接持参される場合、窓口の受付時間は、9:00～17:00(土日・祝日は閉室)です。 ● 代理人による手続を認めますが、その場合は委任状(書式自由)が必要です。 ● 郵送の場合は、「簡易書留郵便・速達扱い」で送付してください(締切日消印有効)。
受付場所 書類郵送先	早稲田大学入学センター (早稲田キャンパス 1 号館 2 階) 入学学部変更係 〒169-8050 東京都新宿区西早稲田 1-6-1(電話: 03-3203-4331)
提出書類	● 入学学部変更届 ● 両学部の入学試験受験票のコピー ● 先に入学手続を行った学部の登録料・学費等振込領収証のコピー ● 入学希望学部の登録料・学費等振込依頼書

【注意】

1. 入学学部変更手続は原則的に各入試制度間に適用されます。
2. 一度変更手続を行った場合、その取消は一切認めません。
3. 振替金額に差額が発生した場合は精算をします。
4. 不足分については事前に大学口座に振り込んでいただきますので、振込方法の詳細を本学入学センターに問い合わせてください。過納分については、後日ご指定の口座に振り込みます。
5. 所定の受付期間経過後の手続は一切認めません。

(6) その他注意事項

(再掲) 最終合格発表時には大学から郵送物はありませんのでご注意ください。

- ・ 2026 年度入学者の学費・諸会費は以下の Web サイトをご確認ください(9 月頃掲載予定)。

<https://www.waseda.jp/inst/admission/undergraduate/fees/>

- ・ 一度提出した書類および納入した入学金(登録料)、学費・諸会費(春学期分)は、原則として返還しません。ただし、やむを得ない事情により入学を辞退する場合や、入学までに入学資格を満たさなかった場合には、学費・諸会費(春学期分)のみ返還の対象となります。手続方法等、詳細については、最終合格者に案内される「入学手続の手引き」をご参照ください。

9. その他

奨学金について

本学では、入学前に申請する「めざせ! 都の西北奨学金」(以下、「めざせ奨学金」)や入学決定後に申請する各種奨学金(日本学生支援機構奨学金・学内奨学金・民間団体奨学金・地方公共団体奨学金)等、多くの奨学金があります。奨学金を一つでも希望する場合には、奨学課への申請・登録手続が必要です。特に、めざせ奨学金の申請期間は第一回(10 月上旬～11 月上旬頃)、第二回(12 月中旬～1 月中旬頃)のどちらかです。また、それ以外の奨学金登録(早稲田大学独自の奨学金希望登録制度)期間は合格発表後から入学前までの指定した期間になりますので、注意してください。

申請期間、申請手続等詳細は本学奨学課 Web サイト(<https://www.waseda.jp/inst/scholarship/>)を必ず確認してください。(申請資格、申請期間、申請手続き等は、年度によって変更になることがあるため、必ず最新の情報を確認してください。)また、めざせ奨学金の申請は複数の入試制度を出願する場合も 1 回で構いません。

なお、めざせ奨学金以外の奨学金登録の詳細（登録期間（例年3月上旬～下旬）・方法等）は、合格者宛に案内する「奨学金情報 Challenge」に掲載します。「Challenge」は奨学課 Web サイトから PDF 版を入手するか、テレメールから冊子版を入手してください。奨学金を希望する場合は、必ず「奨学金情報 Challenge」に従って正しく奨学金登録を行ってください。

※最新の「奨学金情報 Challenge」は、奨学課 Web サイト

(<https://www.waseda.jp/inst/scholarship/applying-loans/download/>) でご覧いただけます。

日本学生支援機構奨学金の申請には奨学金登録以外に、入学後「スカラネット（日本学生支援機構奨学金申込専用 Web サイト）の入力」や「必要書類の日本学生支援機構への提出」が別途必要です。これらの詳細も「奨学金情報 Challenge」にてご確認ください。

※奨学金制度の他に、国のローン制度や民間金融機関との本学提携学費ローン制度があります。

詳しくは、本学奨学課 Web サイトの該当ページ

(<https://www.waseda.jp/inst/scholarship/applying-loans/programs/>) をご確認ください。

※奨学金の申請書類は、入学試験出願書類と提出先が異なりますので、同封して送らないでください。

国による高等教育の修学支援新制度（給付奨学金＋授業料減免）について

住民税非課世帯とそれに準ずる世帯、多子世帯、理工農系学部に属する学生のうち、経済的な支援を希望する学生を対象とした、大学の入学金・授業料減免および日本学生支援機構の給付型奨学金がセットになった制度です。条件に当てはまる場合も自動的に支援対象になることはありませんので、同制度による支援を希望する場合は、ご自身で高校予約や大学入学後に日本学生支援機構の給付型奨学金に申請し、採用される必要があります。

詳細は、文部科学省特設 Web サイト (<https://www.mext.go.jp/kyufu/index.htm>) および奨学課 Web サイト (<https://www.waseda.jp/inst/scholarship/>) でご確認ください。

※本学では、入学手続き時に入学金・授業料を一旦納入いただき、入学後に必要な手続きを行っていただいた方に対して、後日免除相当額を返金いたします。

10. Q & A

分類	Q	A
出願	地域について、具体的な指定や範囲（市町村、都道府県等）は何かありますか。	特に指定や範囲等は定めていません。「地域探究」「地域貢献」という言葉の意味をご自身で考え、決めてください。なお、本入試における「地域」という言葉には、「首都圏以外」という概念は含みませんので、一都三県を対象としても構いません。
出願	課題レポートの書き方に何か指定はありますか。	15ページの項目番号の①～⑤を用いて、それぞれの記述がどの項目にあたるのかが明快に分かるように記述してください。 なお①～⑤の記述について、必ずしも番号順に記述する必要はありません。

分類	Q	A
出願	一般選抜、共通テスト利用入試および総合型選抜といった早稲田大学の学部入試の併願、または他大学の受験は可能ですか。	可能です。専願入試ではありません。
出願	本入試に出願した後、早稲田大学の指定校推薦入試の出願は可能ですか。	可能ですが、指定校推薦入試で合格した場合は必ず指定校推薦合格者として入学手続を進めてください。指定校推薦の入学を辞退することはできません。なおこの場合でも、本入試のために支払った入学検定料は返還いたしません。
出願	在学中の学校が2期制のため、調査書に2学年終了時までの成績しか記載されませんがどうすればいいですか。	卒業見込みであることを確認できれば、受け付けます。
出願	調査書は昨年度以前のもので構いませんか。	既卒の場合は、卒業後に発行されたものであれば、受け付けます。
出願	全日制・通信課程の学校に通っていますが、志願票の「課程」欄はどれを選択すればよいですか。	高卒認定大検通信その他の「0」を選択してください。
出願	課題レポート別紙（任意）として、英語外部試験スコアの提出は可能ですか。また、提出したスコアを一般選抜等他の入試制度に転用はできますか。	提出は可能ですが、それが地域探究・地域貢献にどう関係するかを課題レポートで明快に説明してください。またそのスコアの証明書等（コピー可）を課題レポート別紙に貼り付けて提出してください。実施団体から大学へのスコア直送は不要です。なお、スコアは本入試のみに使用します。他の入試に転用は一切できません。
出願	「めざせ！都の西北奨学金」の申請はいつどのように行いますか。	30～31ページに記載の奨学課Webサイトにて申請資格と募集要項をご確認のうえ、申請期間内に必要な手続を行ってください。申請期間以降の手続はできません。
出願	課題レポート別紙（任意）はどのような書類を提出すべきでしょうか。	課題レポートに記載された内容を補強・説明するための資料ですので、提出の有無と内容はご自身で判断してください。
出願	課題レポート別紙（任意）の分量が定められた枚数を超過してしまいそうですが、問題ないでしょうか。	必ず、規定の枚数におさまるように作成してください。読み手に伝わることを念頭におきながら、ご自身の判断で要約やサイズ調整等をおこなうなど工夫してください。
出願	本入試の2次選考と国際教養学部のAO入試（4月入学・国内選考）の筆記試験が同一試験日であり、試験時間も重なっています。どうすればよいですか。	5ページに記載のとおり、左記は同一日・同一時間帯の実施であるため、どちらかしか受験できません。
合格	すべての都道府県からの受け入れを目指すと	前年度の志願者数、合格者数は学部入学案内に

分類	Q	A
発表	ありますが実際何名くらい合格者を発表する予定ですか。	て公表しますのでご参照ください。
入学後	本入試による入学者に対して行われる教育プログラム等がありますか。	所属学部のカリキュラムを基本として学んでいただきますが、地域連携、地域貢献への理解を深めるための科目や正課外プログラムを複数開講、さらには全学副専攻「地域連携・地域貢献」を設置しており、これらの受講・修了を強く推奨します。
入学後	卒業後の進路に制約はありますか (Uターン等地域に必ず戻る必要はありますか) 。	特に制約はありませんが、「社会的・文化的・学術的に地域へ貢献する人材」として早稲田大学での学びを様々な地域・分野で還元し、活躍していただくことを期待しています。

11. 各学部事務所連絡先

学 部	所在地	電話番号
法 学 部	〒169-8050 東京都新宿区西早稲田 1-6-1	03-5286-3802
教 育 学 部	〒169-8050 東京都新宿区西早稲田 1-6-1	03-3208-0529
文 化 構 想 学 部 文 学 部	〒162-8644 東京都新宿区戸山 1-24-1	03-5286-3807
人 間 科 学 部 ス ポ ー ツ 科 学 部	〒359-1192 埼玉県所沢市三ヶ島 2-579-15	04-2947-6855

※次の期間、各学部事務所および入学センターは閉室いたします。出願についてのお問い合わせは、
余裕を持って行ってください。

1) 土曜・日曜・祝日

2) 以下の大学一斉休業日

8月7日(木)～17日(日)、10月30日(木)、31日(金)、

12月26日(金)～1月6日(火)

【問い合わせ先】

早稲田大学入学センター

TEL 03-3203-4331

MAIL nyusi@list.waseda.jp

〒169-8050 東京都新宿区西早稲田 1-6-1

<https://www.waseda.jp/inst/admission>

